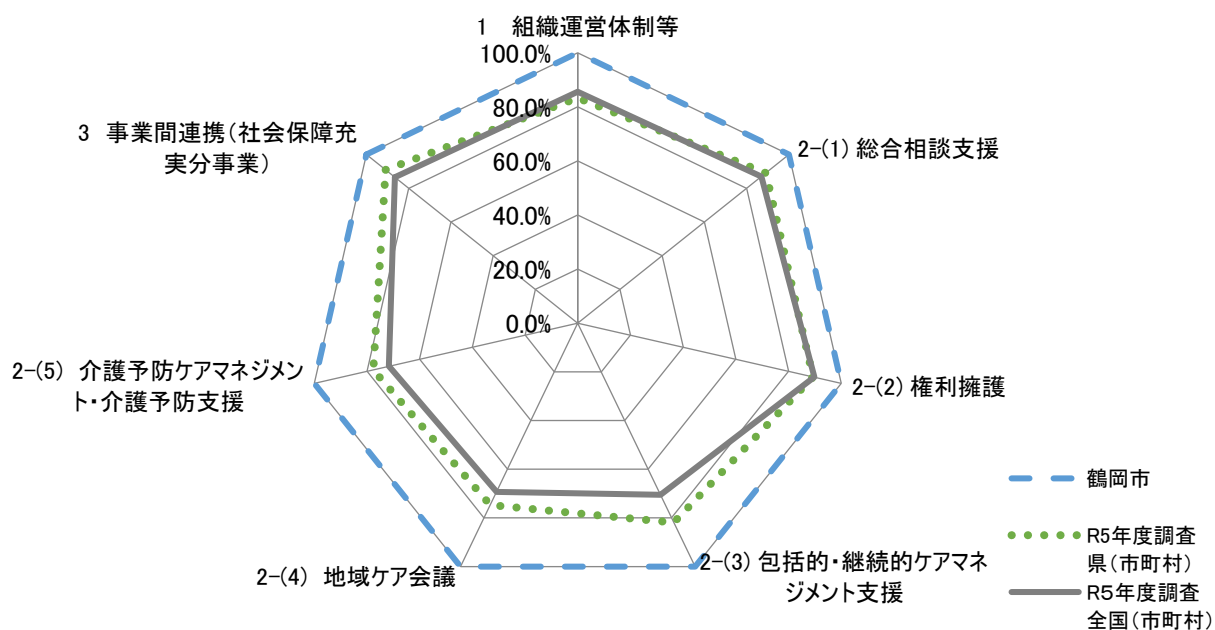


令和4年度 全国指標による地域包括支援センター運営状況評価(令和5年度調査)

鶴岡市と県・全国平均の比較

	鶴岡市	R5年度調査 県(市町村)	R5年度調査 全国(市町村)	R4年度調査 全国(市町村)
1 組織運営体制等	100.0%	83.3%	85.6%	84.7%
2-(1) 総合相談支援	100.0%	89.0%	86.9%	85.9%
2-(2) 権利擁護	100.0%	89.3%	89.8%	88.4%
2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援	100.0%	81.9%	70.5%	70.0%
2-(4) 地域ケア会議	100.0%	74.7%	69.3%	68.5%
2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	100.0%	77.6%	71.7%	70.2%
3 事業間連携(社会保障充実分事業)	100.0%	90.9%	86.5%	85.7%



1 鶴岡市の特徴

県、全国の運営状況と比較すると、本市は全ての項目を満たしており、評価は高かった。

「組織運営体制等」の「3職種(それぞれの職種の準ずる者は含まない)が配置されているか。」の設問においてセンター指標上では保健師に準ずる者として看護師を配置しているセンターがあり、達成できていない状況にあったが、市の指標上では複数のセンターを設置している場合、全センターにおける3職種の配置人数の平均値に基づき、回答することになっていたため、結果的に3職種について準ずる者を含まず配置できているとの回答に至った。しかしながら、事実上では3職種に準ずる職員の配置が行われているセンターもあることから、継続的な人員確保に向けた取組が必要と考えられた。

2 今後の取組

地域包括支援センターにおける3職種の配置に係る継続的な人員確保については、地域包括支援センター運営業務委託の受託法人との協議等を経て、依頼していくこととしたい。